

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 片倉コープアグリ(株) 姫路工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

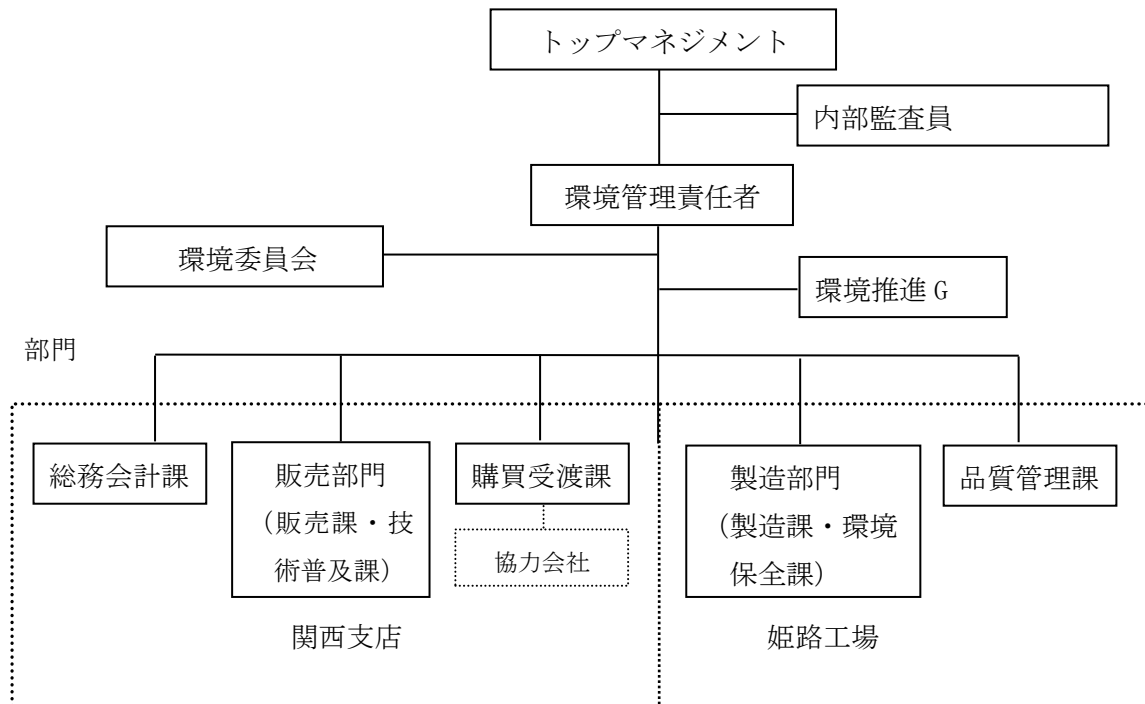
基本理念

片倉コープアグリ関西支店・姫路工場は、肥料の生産、販売を通じて、地域貢献、環境共生に配慮した事業活動を推進し、持続可能な社会の実現を目指して地球環境と調和した活動を行います。

環境方針

- ・豊かな食生活や健康を支える「安全で高品質、おいしい農産物」のニーズに応える有機質肥料にこだわり、農業を通じた環境保護に貢献いたします。
- ・廃棄物の適切な管理と削減、エネルギー軽減、温室効果ガスの排出抑制、再生資源の利用を促進し、地球環境の汚染の予防に努めます。
- ・環境に関連する法規制および同意するその他の要求事項を順守します。
- ・環境に関する教育・啓発を行い、全従業員及び協力会社に対し周知します。
- ・環境目的・目標を定め、定期的に見直し、環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
- ・この環境方針は、社内外に公開します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
電力の適正利用 (生産量/電力量比の維持)	品目切替回数の削減、造粒効率の改善を目指した。	継続して取り組む。
乾燥炉都市ガス使用量/生産量比の 2018 年度値を 1.0%削減	品目切替回数の削減、造粒効率の改善を目指した。 通年平均で 2018 年値より使用量/生産量比(燃費)を削減できた。	継続して取り組む。
事務所冷暖房設備の適正管理の実施	冷暖房設備の定期清掃 (4 回実施)。	継続して実施する。
構内及び工場周辺の清掃	毎月 1 回実施。	継続して実施する。
脱臭設備の性能維持	定期的なモニタリングを実施した。	継続して実施する。
製品乱袋、破袋発生数の把握と削減による資源の有効利用	製品乱袋、破袋数量を集計して発生数の削減を目指した。2019 年度比と同等であった。	継続して実施する。
環境マネジメントシステム	ISO14001 の定期審査受審。 内部監査、環境安全パトロールを実施した。	継続して実施する。